

**独自の超解像技術により、進化した「インテリジェント・オート高画質 2」を搭載し、
デジタル放送を視聴中に別の2番組を同時に録画できる「録画テレビ」など、
多様なニーズに対応する「Wooo」シリーズ全 15 機種を発売**



日立コンシューマエレクトロニクス株式会社(取締役社長:渡邊 修徳)は、独自の超解像技術を採用した「インテリジェント・オート高画質 2」で視聴環境に最適な高画質に自動調整するとともに、デジタル放送を視聴中に、内蔵した 320GB の HDD にハイビジョン画質で同時に別の 2 番組を録画できる「ダブル録画^{*1}」機能を搭載した「録画テレビ^{*2}」XP05 シリーズなど、地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョンテレビ「Wooo」全 15 機種を、4 月 17 日から順次発売します。

■ 型式・価格および発売日

シリーズ	方式	画面サイズ	型式	表示画素数 (水平×垂直)	発売時期	本体希望 小売価格	当初月産台数
XP05	プラズマ	50V 型	P50-XP05	1,920×1,080	4 月 17 日	オープン価格	55,000 台/月
		46V 型	P46-XP05				
		42V 型	P42-XP05				
	液晶	37V 型	L37-XP05	1,920×1,080	4 月 17 日	オープン価格	
32V 型		L32-XP05	1,366×768				
HP05	プラズマ	42V 型	P42-HP05	1,024×768	4 月 17 日	オープン価格	25,000 台/月
	液晶	32V 型	L32-HP05(B)	1,366×768	5 月中旬		
H05	液晶	32V 型	L32-H05(B)	1,366×768	4 月 17 日	オープン価格	22,000 台/月
			L32-H05(W)				
		26V 型	L26-H05(B)				
			L26-H05(W)				
		22V 型	L22-H05(B)				
			L22-H05(W)				
		19V 型	L19-H05(B)				
			L19-H05(W)				

XP05 シリーズは、3 系統の地上デジタルチューナーを搭載し、デジタル放送を視聴中に、別の 2 番組を同時に録画できる「ダブル録画」機能を搭載した「録画テレビ」です。HD トランスコード/トランスレート技術「XCodeHD^{*3}」を採用したハイビジョン 8 倍録画^{*4}機能により、内蔵する 320GB の HDD に最大約 256 時間^{*5}のハイビジョン画質での録画が可能です。新たに開発した超解像技術と連携するとともに、テレビ本体に内蔵されたセンサーが外光や照明などを判別し、日立独自のアルゴリズムにより番組ジャンルや映像シーンを解析する「インテリジェント・オート高画質 2」を採用することで、視聴環境に最適な高画質に自動調整します。プラズマテレビは、500万:1 のコントラスト比^{*6}を実現した新開発の「フルHDダイナミック・ブラックパネル2」を、液晶テレビは光沢処理の新 IPS α 液晶パネルを採用することで高画質化をはかりました。加えて、国内向けテレビでは業界で初めて^{*7}音響パワー補正技術「CONEQTM*8」の採用と、スピーカーの開口率の大幅な拡大による高音質化を実現しています。

HP05 シリーズは、250GB の HDD を内蔵し、「XCodeHD」を採用したハイビジョン 8 倍録画機能により、最大約 200 時間^{*9}の長時間録画が可能な「録画テレビ」です。XP05 シリーズ同様、テレビ本体に搭載した「iV ポケット」に別売のカセット HDD「iVDR-S^{*10}」を追加することで録画容量の増量が可能です。HP05 シリーズは、既に発表済の 26V 型、22V 型と合わせて全4機種となります。

H05 シリーズは、ブラックとホワイトの2色をそろえたシンプルな液晶テレビで、26V 型から 19V 型は LED バックライトを採用して省エネ性能を向上しています。


今回発売するシリーズ全機種が DLNA*11 に準拠した「AV ネットワーク」に対応し、家庭内の DLNA 対応機器*12 との間で、録画番組や写真を共有して楽しむことができます。また全機種「アクティビラ*13 ビデオ・フル」に対応し、ブロードバンド回線を接続*14 することで、豊富な高画質コンテンツをいつでも見たいときにテレビで楽しむことができます。さらに「インテリジェント・オート高画質」機能を全機種が採用し、視聴環境に応じて自動的に最適な高画質に調整します。

■開発背景

2010 年度は家電エコポイントが継続され、地上デジタル放送への完全移行に向けて大きな需要が見込まれます。2003 年に当社が業界で初めて HDD 内蔵のプラズマテレビを発売して以来、録画機能内蔵テレビは使いやすさでユーザーから強い支持を獲得し、今後さらに大きな伸びが見込まれています。また、ブロードバンド環境の普及に伴い、「アクティビラ」などのネットワークコンテンツの配信サービスをテレビで利用するニーズも、市場で急速に増加しています。今回日立は、「録画テレビ」の更なる機能の進化と使い勝手の向上をはかるとともに、全機種ネットワークに対応することで、ブロードバンド経由のコンテンツの利用と、家庭内でのコンテンツの共有を推進します。また、省電力化したプラズマパネルや液晶エコパネルを採用することで年間消費電力量を削減して、全機種家電エコポイント対象となっています。

Wooo は 3 つの「Wo～」を意味しています。

(Wonder－驚きがある。World standard－世界の新しい基準である。Worthwhile－高い価値がある。)

- *1 ダブル録画 : デジタル放送の 2 番組同時録画が可能です。2 番組同時録画の際は、1 番組が TS モードでの録画になります。
- *2 録画テレビ : XP05 シリーズはアナログ放送の録画はできません
- *3 XCodeHD : カナダ(トロント)に本社を置く ViXS Systems Inc. の HD トランスコード/トランスレートテクノロジーのことで。
- *4 8 倍録画 : TSX8 モード時。BS デジタルハイビジョン放送を TS モードで録画した場合との比較において、番組により録画時間は短くなる場合があります。
- *5 約 256 時間: TSX8 モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。約 256 時間録画は 1 番組録画時の最大目安時間であり、「ダブル録画」時を除きます。
- *6 コントラスト比 : パネル単体。
- *7 業界で初めて : 2010 年 3 月 15 日現在。当社調べ。
- *8 CONEQ : この製品は Real Sound Lab、SIA からの実施権に基づき製造されています。CONEQ は、Real Sound Lab、SIA の商標です。
- *9 約 200 時間: TSX8 モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。
- *10 「iVDR-S」: 「iVDR」は、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Device for Removable usage) 「iVDR-S」はコンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した「iVDR-Secure」のことで。デジタル放送の録画や、ダウンロードコンテンツのダビングには、コンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した HDD「iVDR-S」が必要です。
- *11 DLNA :  DLNA は Digital Living Network Alliance の商標です。
- *12 DLNA 対応機器 : 全ての DLNA 対応機器との接続、再生を保証するものではありません。
- *13 アクティビラ : 株式会社アクティビラが提供する、テレビの新しいネット・サービス(<http://actvila.jp/>)。アクティビラは株式会社アクティビラの登録商標です。「アクティビラ」の利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。「アクティビラ ビデオ・フル」「アクティビラ ビデオ・ダウンロード」のコンテンツは一部を除き有料です。
- *14 ブロードバンド回線を接続 : プロバイダーや回線業者が使用している接続方式・契約約款により、利用できない場合があります。

■製品紹介ホームページ

「日立 Wooo ワールドホームページ」 URL: <http://av.hitachi.co.jp/>

■お客様からのお問い合わせ先およびカタログ請求先

お客様相談センター 電話: 0120-3121-11(フリーコール)

時間: 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)【年末年始をのぞく】

以上

■XP05 シリーズの主な特長(P50-XP05、P46-XP05、P42-XP05、L37-XP05、L32-XP05)

1.デジタル放送の視聴中に、別の2番組を同時に録画する「ダブル録画」*1を実現

(1)2番組を同時に録画できる「ダブル録画」機能搭載

3系統の地上デジタルチューナーと、2系統のBS・110度CSデジタルチューナーを搭載し、地上デジタル放送とBS・110度CSデジタル放送の2番組を同時に録画する「ダブル録画」機能に、当社として初めて対応しました。地上デジタル放送を視聴中に、同じ時間帯に重なった別のチャンネルのデジタル放送の2番組を同時に録画できます。

(2)320GBのHDDを内蔵し、「ハイビジョン8倍録画」*2で最大約256時間*3の録画を実現

HDトランスコード/トランスレート技術「XCodeHD」*4の採用により、ハイビジョン放送を通常の8倍長時間録画できる「TSX8モード」を搭載し、320GBの内蔵HDDにハイビジョン画質で約256時間の録画が可能です。今回、リモコンの録画ボタンを1回押すだけで、番組の終了まで録画して自動的に録画を停止するように改善しました。またダビング10にも対応し、内蔵HDDに録画した番組は、別売のカセットHDD「iVDR-S」*5に10回までダビング[コピー9回+ムーブ(移動)1回]可能です。

(3)目的の番組を探しやすくなった新番組表

番組ジャンル別(映画、スポーツ、ドラマ、バラエティ、音楽)に色分け表示する電子番組表(EPG)を新たに採用し、目的の番組を探しやすくなりました。また、録画予約した番組は、新聞のテレビ欄に手書きで赤丸をつけるイメージの表示を新採用し、予約した番組をひと目で確認できます。視聴中の番組の映像は子画面で表示されるので、番組表を表示中でも視聴番組を確認できます。

新番組表

(4)録画番組を自動で整理する「ワケ録」機能を新採用

連続ドラマなど繰り返し録画した番組を、同じ番組名ごとに自動的にフォルダ分類して表示します。番組名のほかに、ジャンルや未視聴でも自動分類して表示できるので、多くの番組を録画したときも見たい番組を簡単に探せ、見終わった後も別売のカセットHDD「iVDR-S」に、フォルダごとまとめてダビングできるので便利です。

「ワケ録」(番組名別表示)

(5)カセットHDD「iVDR-S」に対応した「iVポケット」搭載

テレビ本体に「iVポケット」を搭載し、別売のカセットHDD「iVDR-S」を挿入することで、内蔵

HDD に録画した番組をダビングして家族や番組ジャンル別に整理したり、内蔵 HDD の残量が少なくなったときに録画容量を増量したりできます。「iVDR-S」にも「ハイビジョン 8 倍録画」が可能で、500GB の「iVDR-S」の場合最大約 400 時間*6 の録画が可能です。

(6)「みどころシーンが簡単に探せる「いいとこジャンプ」「みどころシーンサーチ」

日立独自のシーン解析アルゴリズムにより、録画番組に自動的にチャプターを設定し、番組の頭出しが簡単にできる「いいとこジャンプ」と、音楽番組の歌いだしや、スポーツ中継のみどころが探しやすい「みどころシーンサーチ」を採用しています。

(7)「同時録画再生」と「追いかけ再生」が可能

録画中に、録画済みの別番組を再生できる「同時録画再生」と、録画中でも番組終了まで待たずに番組の最初から見られる「追いかけ再生」が可能です。

【録画モードと録画時間の目安】

録画モード*7		HDD容量と録画時間*(時間)				解像度 (水平×垂直)	圧縮方式
		500GB	320GB	250GB	160GB		
TS(HD)	BS/CSデジタル	約45	約28	約22	約14	1,920×1,080	MPEG2
	地上デジタル	約63	約40	約31	約20	1,440×1,080	MPEG2
TS(SD)		約135	約87	約68	約43	720×480	MPEG2
TSE(2倍)		約100	約64	約50	約32	1,440×1,080	MPEG2
TSX4(4倍)		約200	約128	約100	約64	1,920×1,080	MPEG4 AVC/H.264
TSX8(8倍)		約400	約256	約200	約128	1,440×1,080	MPEG4 AVC/H.264
XP		約104	約66	約52	約33	720×480	MPEG2
SP		約200	約127	約100	約64	720×480	MPEG2
LP		約396	約254	約198	約126	720×480	MPEG2
TSX24		約1,190	約761	約594	約379	720×480	MPEG4 AVC/H.264

- *1 ダブル録画 :ダブル録画の際は、一方の録画モードが TS モードとなります。
- *2 8 倍録画 :TSX8 モード時。BS デジタルハイビジョン放送を TS モードで録画した場合との比較において、番組により録画時間は短くなる場合があります。
- *3 約 256 時間 :TSX8 モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。約 256 時間録画は 1 番組録画時の最大目安時間であり、「ダブル録画」時を除きます。
- *4 XCodeHD :カナダ(トロント)に本社を置く ViXS Systems Inc.の HD トランスコード/トランスレートテクノロジーのことです。
- *5 「iVDR-S」:「iVDR」は、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Device for Removable usage) 「iVDR-S」はコンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した「iVDR-Secure」のことです。デジタル放送の録画には、コンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した HDD「iVDR-S」が必要です。
- *6 約 400 時間 :TSX8 モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。約 400 時間録画は 1 番組録画時の最大目安時間であり、「ダブル録画」時を除きます。
- *7 録画モード :XP05 シリーズは地上アナログ放送の録画には対応していません。
- *8 録画時間 :テレビに内蔵されている HDD は 320GB です。別売「iVDR-S」は、500GB、320GB、250GB、160GB があります。

2. 高画質技術

(1)超解像技術「ピクセルマネージャー」の新採用



独自開発の信号処理回路によって、入力された信号を各画素の情報から映像部分ごとに分析し、データ圧縮の過程で有効な信号成分として認識されなくなったデータを元の解像度に適した状態に還元し、斜め方向の解像度と画面全体の解像感を向上します。さらに、映像の部分ごとに最適な精細度の向上処理をすることで、奥行き感のある映像を再現します。超解像処理は、高精度なノイズ低減後に実行するので、すっきりしたクリアな高精細映像を再現できます。



処理前/オリジナル入力映像

処理後/超解像技術の高画質映像

(2)進化した自動画質調整機能「インテリジェント・オート高画質 2」

テレビの前面に内蔵された「インテリジェント・センサー」が、室内の明るさだけでなく照明の色も判

別し、さらに番組のジャンルや映像シーンの情報により、視聴環境に最適な高画質に自動調整する「インテリジェント・オート高画質」を進化させました。



①超解像技術など高画質技術を統合

超解像技術のほか、ブロックノイズ低減、モスキートノイズ低減、カラーマネージメント制御を映像内容に応じて最適化して、よりキメ細やかに画質制御を行います。

②「リビングシアター」「シアタープロ」モードの新設

映画視聴用の映像モードとして、照度 150～300 ルクスの視聴環境で観る場合を想定した「リビングシアター」モードと、150 ルクス以下の場合の「シアタープロ」モードを新設しました。「インテリジェント・オート高画質 2」においても、視聴環境の照度に応じて基準モードを「リビングシアター」と「シアタープロ」に切り替えて、用途に合った最適な画質制御を行います。

③ユーザー調整への対応

「インテリジェント・オート高画質 2」を選択時に、明るさの最大値、黒レベル、色合い、色の濃さ、シャープネスをマニュアルで調整できるよう改善し、ユーザーの好みにきめ細かく対応します。

④「インテリジェント・センサー」のレンズ性能向上

本体の前面左下に搭載された「インテリジェント・センサー」のレンズにフレネル形状を採用し、上方向からの入射光に対する検出精度を向上しました。

⑤バックライト制御の適正化(L37-XP05、L32-XP05)

液晶テレビにおいて、「インテリジェント・オート高画質 2」を選択時に、周囲照度の変化に追従するバックライト制御を、従来比 6 倍相当に細かく分割し、よりスムーズな制御としました。

⑥アニメーションコンテンツへの対応

デジタル放送のジャンル情報でアニメーションコンテンツを認識して、モスキートノイズ除去とブロックノイズ低減を最適化し、アニメーションコンテンツで目立ちやすい輪郭部のモスキートノイズを抑制し、S/N の良い画質を実現します。

⑦写真コンテンツへの対応

JPEG 画像の再生時に、色域を写真コンテンツに最適な設定に自動で切り替えます。

(3)「フル HD ダイナミック・ブラックパネル 2」(P50-XP05、P46-XP05、P42-XP05)

前面フィルターと一体化した新開発「フル HD ダイナミック・ブラックパネル 2」を採用することで、外光がプラズマパネル面と前面フィルターの間で内部反射することによって発生する二重ぼやけを抑制し、「黒」の表現力をさらに向上しています。

(4)光沢処理パネルを採用した広視野角・新 IPS α 液晶パネル(L37-XP05、L32-XP05)

上下左右どの方向から見ても、色やコントラストが美しい映像を表示する、178 度の広視野角を実現する新 IPS α 液晶パネルを搭載しています。新たに光沢処理パネルを採用し、映像のぼやけを改善して艶のある美しさを実現する、鮮明な映像を描き出します。

(5)高画質画像処理技術「新 Picture Master Full HD2」を搭載

①「アドバンスドダイナミックコントラスト」

映像シーンごとに輝度の分布を使った画像認識処理技術に、更に平均輝度レベルを分析する機能を加えて、より効果的な階調処理を行い、映像の持つ深みと輝きをよりいっそう美しく表現できます。

②「3次元デジタルカラーマネージメント」

シーンの中に存在する色情報を分析して色再現を調整し、鮮明で豊かな色彩を実現します。パネルの性能を最大限に引き出す色彩コントロールにより、いっそう鮮やかに描き出します。

③「アドバンスドダイナミックエンハンサ」

2 種類の輪郭補正回路により、映像シーンに最適な先鋭感を調節し、人肌の繊細な質感など

をクッキリとした映像で表現します。

④「カラーリミッター」機能を新採用

お客様の好みに応じて、高輝度の映像の色飽和を抑制し、色相や彩度のバランスを適正化する「カラーリミッター」機能を今回新たに採用しました。「インテリジェント・オート高画質 2」との連動で、より自然な色彩表現を実現します。「カラーリミッター」機能は、「インテリジェント・オート高画質 2」を除く他の映像モードにおいて、オン・オフの選択が可能です。

(6)「シネマスキャン」搭載

1080/24p 信号に対応し、24コマ/秒で再生する映画の持つ均等なコマ間隔を再現することで、フィルム映画独特のテイストを家庭のリビングルームで楽しめます。

3.高音質技術

(1)国内向けテレビで業界初*1、音響パワー補正技術「CONEQ™」(コネック)*2を採用



レコーディングスタジオなどのプロフェッショナルの世界で高い評価を得ている、音響パワー補正技術「CONEQ™(CONvolution EQualizer)」を採用することで、筐体などに起因する音響的なズレを低減して理想的な周波数特性に補正すると同時に、音のトランジェントを改善し、広がり感があり定位のよい明瞭な音声を再現します。また、通常のテレビからの音では、台詞等の人の声が聞きづらい人のために、人の声をより聞き取りやすく強調する聴覚補助モード*3を搭載しています。

(2) スピーカー部分の開口率拡大

スピーカー部分の開口率を従来シリーズ比*4で大幅に拡大し、低音から高音まで自然で臨場感のある音声を再現します。

(3)自動音量補正機能を新搭載

HDMI 接続した再生機からの入力信号により、再生コンテンツが BD や DVD などのディスクであることを検知し、自動でテレビの音量を補正し、放送視聴時との音量差を改善します。

*1 業界初 :2010年3月15日現在。弊社調べ。

*2 CONEQ™ :この製品は Real Sound Lab, SIA からの実施権に基づき製造されています。CONEQ は、Real Sound Lab, SIA の商標です。

*3 聴覚補助モード :CONEQ HA Mode の技術を搭載しています。

*4 従来シリーズ比 :当社 03 シリーズとの比較において。

4.ネット TV 対応

ブロードバンド回線に接続*1 することで、Wooo ユーザー専用のポータルサイト「Wooonet」にアクセスでき、回線経由で配信される豊富なコンテンツをいつでも視聴できる様々なサービスを楽しめます。



(1)「アクトビラ*2 ビデオ・フル/ダウンロード」対応

株式会社アクトビラが提供する、「アクトビラ ビデオ・フル」に対応し、「NHK オンデマンド」などが提供する、ハイビジョンの迫力ある動画映像をいつでも好きな時間に鑑賞できます。また、「アクトビラ ビデオ・ダウンロード」に対応し、コンテンツを内蔵 HDD に蓄積して楽しむことができます。

(2)「テレビ版 Yahoo! JAPAN」の「動画チャンネル」に新対応

ヤフー株式会社が提供するテレビ向けインターネットサービス「テレビ版 Yahoo! JAPAN」に対応し、「Yahoo!検索」や「動画チャンネル」などのサービスを利用できます。



「テレビ版 Yahoo! JAPAN 動画チャンネル」トップ画面

(3)「ビデオ de メール」対応

携帯電話*3 で撮影した写真や、ビデオカメラやデジタルカメラで撮影した動画や写真を、携帯電話や PC からサーバにアップロードし、テレビの大画面で手軽に見ることができます。離れて暮らす家族に、ハイビジョンムービーや写真をすぐに見せたいときなどに便利な有料ネット・サービスです。

(4)「メッセージボード・サービス」対応

テレビの大画面を家族間の伝言板として使える無料のネットコミュニケーションサービスに対応しています。テレビ 1 台に 4 台までの携帯電話が登録でき、テレビや携帯電話から画面上に 5 枚のメッセージを入力できます。

(5)「Woonet 更新お知らせ」機能搭載

テレビの電源を入れたときに「ビデオ de メール」「メッセージボード・サービス」に新着のメールやメッセージがある場合、画面に「Woonet の内容が更新されました」というメッセージと、「Woonet」へジャンプできるボタンを表示します。

(6)ネットと放送の 2 画面表示に対応

放送の 2 画面表示に加え、「アクトビラ」や「テレビ版 Yahoo!JAPAN」などのネットと放送の 2 画面表示に新たに対応しました。ネット側の画面は「アクトビラ」などの動画再生も可能です。

(7)新たに Rovi Corporation が提供する G ガイド*4注目番組情報に対応

G ガイドがネット上で提供する注目番組情報を「Woonet」から簡単に見ることができます。



G ガイド 注目番組情報画面

- *1 ブロードバンド回線に接続 :プロバイダーや回線業者が使用している接続方式・契約約款により、利用できない場合があります。
- *2 アクトビラ :株式会社アクトビラが提供する、テレビの新しいネット・サービス(<http://actvila.jp/>)。actvila およびアクトビラは、株式会社アクトビラの登録商標です。「アクトビラ」の利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。「アクトビラ ビデオ・フル」「アクトビラ ビデオ・ダウンロード」のコンテンツは、一部を除き有料です。
- *3 携帯電話 :次の機能と仕様を満たす端末で利用できます。(a) NTT docomo, au, SoftBank のいずれかの携帯電話会社 (b) QVGA(320×240ピクセル)以上の画面を搭載 (c) カメラ機能と画像添付メール送信機能 (d) 第三世代通信(FOMA, CDMA 1X WIN, SoftBank 3G) (e) Web 閲覧機能(i モード, EZweb, Yahoo!ケータイ) 。海外メーカー製造の携帯電話、らくらくホン、簡単ケータイ、かんたん携帯は、サービスの一部または全部を利用できない場合があります。
- *4 Gガイド :Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. またはその関連会社の日本国内における登録商標です。

5.簡単操作で楽しみが広がるリンク機能

(1)DLNA*1のサーバー・クライアント機能に準拠した「AV ネットワーク」対応



DLNA に準拠した「AV ネットワーク」に対応し、DLNA 対応のテレビや PC を LAN のルーター経由で家庭内ネットワークに接続すれば、録画番組などを共有できます。書斎の DLNA 対応の PC やレコーダーに保存している写真、音声、動画を、リビングルームの本機で再生できます(クライアント機能)。また、リビングルームの本機に録画されている番組を、別室の「AV ネットワーク」に対応した日立「Wooo」シリーズや DLNA 対応の PC で再生*2できます(サーバー機能)。さらに、「AV ネットワークダビング」機能を搭載し、本機の HDD に録画した番組を、LAN に接続された NAS*3 にダビングする*4こともできます。

(2)「Wooo リンク」(HDMI-CEC)対応

HDMI®*5 ケーブルで接続されたビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど*6を、テレビのリモコンで操作できます。

(3) HDMI version 1.4 の新機能に初対応

①ARC(Audio Return Channel)に対応

テレビと ARC 対応の AV アンプを HDMI ケーブル 1 本で接続するだけで、テレビからのデジ

タル音声信号をAVアンプに伝送することが可能になりました。従来のようにHDMIケーブルのほかにも光ケーブルなどを接続する必要がありません。

②Content Type に対応

HDMI 端子に入力される信号に規定されている、シネマ、写真、テキスト、ゲームの種類を区別する信号が入っていれば、テレビが自動的にそれぞれのコンテンツに最適な画質に調整します。

(4) HDMI 入力の高速な切り換えを実現 InstaPort™*7を採用


新たに InstaPort™を採用し、あらかじめ HDMI 接続機器間の認証を行っておくことで、HDMI 入力の高速な切り換えを実現します。

(5)カセット HDD「iVDR・S」対応

別売のカセット HDD「iVDR・S」に録画またはダビングした番組は、録画したテレビとは別の「iV ポケット」を搭載したテレビや、「iVDR・S」対応のレコーダー、プレーヤーなどで再生することが可能*8です。

(6)「SDメモリーカード*9」対応

SD メモリーカードスロットを搭載し、市販の SD メモリーカードに保存した写真*10のスライドショー再生や、内蔵 HDD への保存ができます。また、ビデオカメラで SD メモリーカードに記録した動画*11の再生もできます。

*1 DLNA :  DLNA は Digital Living Network Alliance の商標です。対応するコンテンツのファイル形式は以下ホームページに掲載しています。 <http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html>

*2 「Wooo」シリーズで再生 : AV ネットワークに対応した日立薄型テレビから行う番組の配信は、1 台の機器に対して行います。複数の機器への同時配信はできません。

*3 NAS : Network Attached Storage ネットワークに直接接続して使用できる記録装置のこと。動作確認機種 アイ・オー・データ機器社製 HVL1-G, HVL4-G。

*4 ダビングする : 「アクトビラ ビデオ・ダウンロード」のコンテンツを除く。

*5 HDMI® : HDMI は HDMI Licensing LLC の登録商標です。

*6 ビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど : 対応機種は以下ホームページに掲載しています。

<http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/w05/woolink.html>

*7 InstaPort™ : InstaPort™ はシリコンイメージ社の商標です。

*8 再生することが可能 : TSX4, TSX8, TSX24 モードで録画したものを再生できる日立薄型テレビは、2009 年発売のプラズマ・液晶 03 シリーズ、UT800 シリーズと、今回発表のプラズマ・液晶 05 シリーズになります。

*9 SD メモリーカード : SD/SDHC メモリーカードに対応しています。SD/SDHC メモリーカードは市販品を利用してください。microSD メモリーカードを利用する場合は、SD メモリーカード変換アダプターに装着して使用してください。

*10 写真 : SD/SDHC メモリーカードで表示できる画像データは、DCF 規格に準拠した JPEG 方式の静止画、999 個までです。PC など で編集した画像データや画像データの種類によっては、表示されないことがあります。

*11 動画 : デジタルビデオカメラで撮影した AVCHD 規格準拠(音声フォーマット:ドルビーデジタル形式)のハイビジョン動画を再生できません。全てのビデオカメラとの組み合わせや再生を保証するものではありません。

6.使いやすさに配慮してユーザーインターフェースを向上

(1)CUD(カラーユニバーサルデザイン)マークを取得

色覚の個人差を問わず、一般色覚者と色弱者が同じ様に情報の判別が可能で、見た目にも美しいカラーボタン色を採用し、新型リモコンと、「見る」画面で、NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構による第三者認証である CUD マークを取得しました。

(2)見やすく使いやすい新型リモコンを採用

大きいボタンに大きい印字文字を採用し、録画機能を操作するボタンは、操作と動作の関連がわかりやすい配置に変更するとともに、大きくて押しやすい録画ボタンに改善しました。またリモコンの操作面は人間工学に基づく逆 R カーブを採用し、視距離の誤差を減らして見やすさと押しやすさを両立しました。

(3)機能や使い方を表示する「ひとことガイド」を新採用

メニュー操作や予約設定、録画番組を検索する「見る」画面で、カーソルを合わせた項目の機能や使い方のひとこと説明を画面上に表示するので、普段使用しない機能を使うときになどに便利です。

(4)「GUI スキンチェンジ」など好みで選択できる画面表示

ユーザーの好みや、視聴環境による見やすさに応じて、画面の背景色をマイルドグレーまたはクールブラックから選択できる「GUI スキンチェンジ」を新たに採用しています。また、大・小の文字サイズが選択でき、「小」文字では多くの情報を一度に表示、



「大」文字では大きく見やすい表示に切り替えられます。

7.省エネ・環境対応

(1)「照明環境&エコ効果メーター」表示

「インテリジェント・オート高画質 2」で視聴環境に最適なパネル制御を行ない、省エネ化を図ります。視聴中の消費電力を算出し、「日立の樹」をデザインした「照明環境&エコ効果メーター」でエコ効果の目安を画面に表示できるので、ユーザーが室内の明るさを調節することにより、照明もテレビも消費電力を抑えることで、省エネに貢献できます。



照明環境&エコ効果メーター

(2)液晶テレビはエコパネルを採用(L37-XP05、L32-XP05)

開口率の高い新 IPS α 液晶パネルのバックライトを適正化したエコパネルを搭載し、年間消費電力量を削減しています。

(3)プラズマパネルの省電力化(P50-XP05、P46-XP05、P42-XP05)

発光効率を従来当社機(03シリーズ)に比べ約2倍に向上した「フルHDダイナミック・ブラックパネル 2」を搭載することで、年間消費電力量を削減しています。

(4)省電力機能搭載

一般家庭に適した映像の明るさに設定し、消費電力を低減する機能を搭載しています。また、一定時間以上操作をしないときなどは、自動的に電源を切る機能を搭載しています。

(5)J-Moss*1グリーンマークに適合

電気・電子機器に含まれる特定化学物質の含有表示について、日本工業規格(JIS)に制定されている「J-Moss」に対応し、プリント基板と電源コードの「はんだ」の無鉛化やネジ、鋼板の「六価クロム」不使用など、規制対象物質である、鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)の6物質の含有率が基準以下*2であることを示す「グリーンマーク」表示製品であり、環境負荷の低減を図っています。

(6)鉛フリープラズマパネルの採用(P50-XP05、P46-XP05、P42-XP05)

環境に配慮し、プラズマテレビ全機種に鉛を使用しないプラズマパネルを採用しています。

(7)輸送効率の向上

梱包材の使用量低減によりトラック積載効率を向上しています。42V型プラズマテレビの場合、従来当社機(P42-XP03)に比べ発泡スチロールの使用を約19%低減し、トラック積載効率を約1.6倍向上しています。

*1 J-Moss :電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法

(The marking for presence of the specific chemical substances for electrical and electronic equipment)

*2 含有率が基準以下 :JIS C 0950 に規定する除外項目をのぞく。

以上

■ P50-XP05、P46-XP05、P42-XP05 の主な仕様

型式	P50-XP05	P46-XP05	P42-XP05
表示サイズ(幅×高さ/対角)	110.6×62.2/126.9cm	102.0×57.3/117.0cm	92.2×51.8/105.7cm
パネル	フル HD ダイナミック・ブラックパネル 2		
表示画素数(水平×垂直)	1,920×1,080		
動画解像度	1,080 本		
コントラスト(暗所、パネル単体)*1	500 万:1		
受信チャンネル	地上デジタル(CATV パススルー対応)、BS デジタル、110 度 CS デジタル、地上アナログ VHF:1-12ch UHF:13-62ch CATV:C13-C63		
チューナー	地上デジタル×3、BS・110 度 CS デジタル×2、地上アナログ×1		
内蔵 HDD/iV ポケット	○(320GB)/○		
2 番組同時録画	○		
超解像技術	○		
インテリジェント・オート高画質 2	○		
Deep Color/x.v.Color	○/○		
シネマスキャン	○		
Wooo リンク(HDMI-CEC)	○		
AV ネットワーク	○(DLNA クライアント・サーバー対応)		
Woonet	○(アクトビラ ビデオ・フル/ダウンロード、テレビ版 Yahoo!JAPAN 対応)		
音声実用最大出力(JEITA)	10W+10W		
スピーカー	(6×12cm)×2		(4.5×12cm)×2
音声	音響パワー補正技術 CONEQ™	○	
	バスブースト	○	
	クリアボイス	○	
	サラウンド回路	○	
	自動音量補正機能	○	
入出力端子	HDMI 入力(1080P 対応)	4	
	D4 入力	1	
	S2 ビデオ入力/ビデオ入力	1/3	
	デジタル放送録画番組出力	1(アナログ)	
	光デジタル音声出力	1	
	LAN(10BASE-T/100BASE-TX)	1	
	音声入力/ヘッドホン出力	3/1	
アンテナ入力	VHF/UHF 入力×1(地上アナログ・地上デジタル共通入力)、BS/CS-IF 入力×1		
SD メモリーカードスロット	1(ムービー/写真)		
消費電力(待機時)	455W (約 0.1W)	420W (約 0.1W)	385W (約 0.1W)
年間消費電力量*2(スタンダード時)	249kWh/年	229kWh/年	200kWh/年
外形寸法(幅×高さ×奥行)	123.3×80.0×9.3cm	115.3×75.4×9.3cm	104.4×67.1×9.3cm
外形寸法(幅×高さ×奥行)(スタンド込)	123.3×86.1×35.6cm	115.3×81.4×35.6cm	104.4×73.1×35.6cm
質量(スタンド込)	26.9kg (31.5kg)	24.9kg (29.5kg)	20.9kg (25.5kg)

※仕様は、予告無く変更することがあります。

*1 コントラスト : 一画面内で同時に表現できる暗所コントラスト。1%ウィンドウのホワイト信号で測定。

*2 年間消費電力量 : 新省エネ法の基準に基づいて算出しています。

以上

■L37-XP05、L32-XP05 の主な仕様

型式	L37-XP05	L32-XP05
表示サイズ (幅×高さ/対角)	81.9×46.1/94.0cm	69.8×39.2/80.1cm
パネル	新 IPS α パネル	
表示画素数(水平×垂直)	1,920×1,080	1,366×768
輝度(パネル単体)	450cd/m ²	500cd/m ²
受信チャンネル	地上デジタル(CATVパススルー対応)、BSデジタル、110度CSデジタル、 地上アナログ VHF:1-12ch UHF:13-62ch CATV:C13-C63	
チューナー	地上デジタル×3、BS・110度CSデジタル×2、地上アナログ×1	
内蔵HDD/IVポケット	○(320GB)/○	
2番組同時録画	○	
倍速120コマ	○	
超解像技術	○	
インテリジェント・オート高画質2	○	
Deep Color/x.v.Color	○/○	—/○
シネマスキャン	○	
Woooリンク(HDMI-CEC)	○	
AVネットワーク	○(DLNAクライアント・サーバー対応)	
Wooonet	○(アクティブラビデオ・フル/ダウンロード、テレビ版Yahoo!JAPAN対応)	
音声実用最大出力(JEITA)	10W+10W	
スピーカー	(4.5×12cm)×2	
音声	音響パワー補正技術 CONEQ™	○
	パスブースト	○
	クリアボイス	○
	サラウンド回路	○
	自動音量補正機能	○
入出力端子	HDMI入力(1080P対応)	4
	D4入力	1
	S2ビデオ入力/ビデオ入力	1/3
	デジタル放送録画番組出力	1(アナログ)
	光デジタル音声出力	1
	LAN(10BASE-T/100BASE-TX)	1
	音声入力/ヘッドホン出力	3/1
アンテナ入力	VHF/UHF入力×1(地上アナログ・地上デジタル共通入力)、 BS/CS-IF入力×1	
SDメモリーカードスロット	1(ムービー/写真)	
消費電力(待機時)	139W(約0.1W)	95W(約0.1W)
年間消費電力量*(スタンダード時)	120kWh/年	87kWh/年
外形寸法(幅×高さ×奥行)	91.4×60.1×8.7cm	78.4×52.5×8.7cm
外形寸法(幅×高さ×奥行)(スタンド込)	91.4×65.5×31.9cm	78.4×57.7×27.2cm
質量(スタンド込)	14.0kg(16.2kg)	10.9kg(12.3kg)

※仕様は、予告無く変更することがあります。

*1 年間消費電力量：新省エネ法の基準に基づいて算出しています。

以上

■HP05シリーズの主な特長(P42-HP05、L32-HP05(B))

1.250GBのHDDを内蔵し、最大約200時間*1のハイビジョン録画を実現

(1)250GBのHDDを内蔵し、「ハイビジョン8倍録画*2」で最大約200時間の録画を実現

進化したHDトランスコード/トランスレート技術「XCodeHD*3」を採用することで、ハイビジョン放送を通常の8倍長時間録画できる「TSX8モード」を搭載しました。250GBの内蔵HDDに、ハイビジョン画質で約200時間の長時間録画が可能です。リモコンの録画ボタンを押すだけで簡単に録画できる簡単操作に加え、録画中に録画ボタンをもう1回押すと、その番組の終了まで録画して自動的に録画を停止しますのでHDDの容量を無駄に使うことはありません。また、ダビング10に対応し、内蔵HDDに録画した番組は、別売のカセットHDD「iVDR-S*4」に10回までダビング[コピー9回+ムーブ(移動)1回]可能です。

(2)カセットHDD「iVDR-S」対応

テレビ本体に「iVポケット」を搭載し、別売のカセットHDD「iVDR-S」を挿入することで、内蔵HDDに録画した番組をダビングして家族や番組ジャンル別に整理したり、内蔵HDDの残量が少なくなったときに録画容量を増量したりできます。「iVDR-S」にも「ハイビジョン8倍録画」が可能で、500GBの「iVDR-S」の場合最大約400時間の録画が可能です。

(3)みどころシーンが簡単に探せる「いいとこジャンプ」「みどころシーンサーチ」を採用

日立独自のシーン解析アルゴリズムにより、録画番組に自動的にチャプターを設定し、番組の頭出しが簡単にできる「いいとこジャンプ」と、音楽番組の歌いだしや、スポーツ中継のみどころが探しやすい「みどころシーンサーチ」を採用しています。

(4)「同時録画再生」と「追いかけて再生」が可能

録画中に、録画済みの別番組を再生できる「同時録画再生」と、録画中でも番組終了まで待たずに、番組の最初から見られる「追いかけて再生」が可能です。

【録画モードと録画時間の目安】

録画モード		HDD容量と録画時間*5(時間)				解像度 (水平×垂直)	圧縮方式
		500GB	320GB	250GB	160GB		
TS(HD)	BS/CSデジタル	約45	約28	約22	約14	1,920×1,080	MPEG2
	地上デジタル	約63	約40	約31	約20	1,440×1,080	MPEG2
TS(SD)		約135	約87	約68	約43	720×480	MPEG2
TSE(2倍)		約100	約64	約50	約32	1,440×1,080	MPEG2
TSX4(4倍)		約200	約128	約100	約64	1,920×1,080	MPEG4 AVC/H.264
TSX8(8倍)		約400	約256	約200	約128	1,440×1,080	MPEG4 AVC/H.264
XP		約104	約66	約52	約33	720×480	MPEG2
SP		約200	約127	約100	約64	720×480	MPEG2
LP		約396	約254	約198	約126	720×480	MPEG2
TSX24		約1,190	約761	約594	約379	720×480	MPEG4 AVC/H.264

*1 約200時間：TSX8モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。

*2 8倍録画：TSX8モード時。BSデジタルハイビジョン放送をTSモードで録画した場合との比較において、番組により録画時間は短くなる場合があります。

*3 XCodeHD：カナダ(トロント)に本社を置くViXS Systems Inc.のHDトランスコード/トランスレートテクノロジーのことです。

*4 「iVDR-S」：「iVDR」は、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Device for Removable usage)

「iVDR-S」はコンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した「iVDR-Secure」のことです。デジタル放送の録画には、コンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載したHDD「iVDR-S」が必要です。

*5 録画時間：テレビに内蔵されているHDDは250GBです。別売「iVDR-S」は、500GB、320GB、250GB、160GBがあります。

2.ネットTV対応

ブロードバンド回線に接続*1することで、Wooo ユーザー専用のポータルサイト「Woonet」にアクセスし、回線経由で配信される豊富なコンテンツをいつでも視聴できる、様々なサービスを楽しめます。



(1)「アクトビラ*2 ビデオ・フル/ダウンロード」対応

株式会社アクトビラが提供する、「アクトビラ ビデオ・フル」に対応し、「NHK オンデマンド」などが提供する、ハイビジョンの迫力ある動画映像をいつでも好きな時間に鑑賞できます。また、「アクトビ

ラビデオ・ダウンロード」に対応し、「ダウンロードレンタル」と「ダウンロードセル」のコンテンツを内蔵 HDD に蓄積して楽しむことができます。

(2)新たに「テレビ版 Yahoo! JAPAN」の「動画チャンネル」に対応

ヤフー株式会社が提供するテレビ向けインターネットサービス「テレビ版 Yahoo! JAPAN」に対応し、「Yahoo!検索」や「動画チャンネル」などのサービスを利用できます。



(3)「ビデオ de メール」対応

携帯電話*3 で撮影した写真や、ビデオカメラやデジタルカメラで撮影した動画や写真を、携帯電話や PC からサーバーにアップロードし、テレビの大画面で手軽に見ることができます。離れて暮らす家族に、ハイビジョンムービーや写真をすぐに見せたいときなどに便利な有料ネット・サービスです。

(4)「メッセージボード・サービス」対応

テレビの大画面を家族間の伝言板として使える無料のネットコミュニケーションサービスに対応しています。テレビ 1 台に 4 台までの携帯電話が登録でき、テレビや携帯電話から画面上に 5 枚のメッセージを入力できます。

*1 ブロードバンド回線に接続 :プロバイダーや回線業者が使用している接続方式・契約約款により、利用できない場合があります。

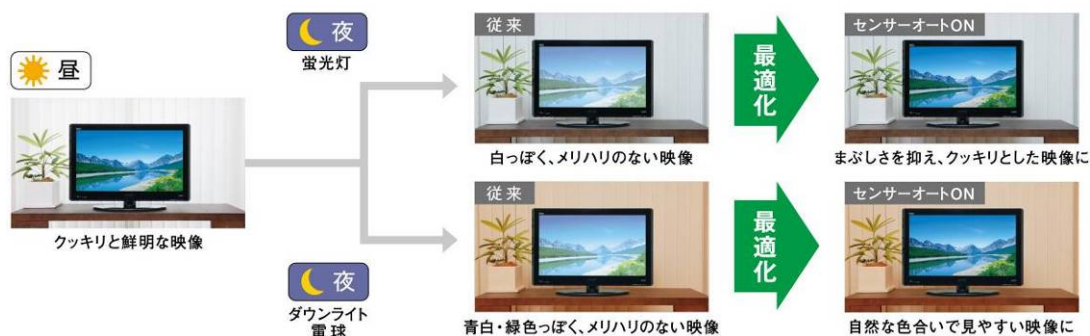
*2 アクティバ :株式会社アクティバが提供する、テレビの新しいネット・サービス(<http://actvila.jp/>)。actVila およびアクティバは株式会社アクティバの登録商標です。「アクティバ」の利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。「アクティバ ビデオ・フル」「アクティバ ビデオ・ダウンロード」のコンテンツは、一部を除き有料です。

*3 携帯電話 :次の機能と仕様を満たす端末で利用できます。(a) NTT docomo、au、SoftBank のいずれかの携帯電話会社 (b) QVGA(320×240ピクセル)以上の画面を搭載 (c) カメラ機能と画像添付メール送信機能 (d) 第三世代通信(FOMA、CDMA 1X WIN、SoftBank 3G) (e) Web 閲覧機能(i モード、EZweb、Yahoo!ケータイ)。

海外メーカー製造の携帯電話、らくらくホン、簡単ケータイ、かんたん携帯は、サービスの一部または全部を利用できない場合があります。

3.「インテリジェント・オート高画質」搭載

テレビの前面に内蔵された「インテリジェント・センサー」が、室内の明るさだけでなく照明の色も判別し、さらに番組のジャンルや映像シーンの情報を日立独自のアルゴリズムにより解析し、画面の輝度、色温度、コントラストなどの制御を行ない、視聴環境に最適な高画質に自動調整します。また、視聴中の消費電力を算出し、照明環境とエコ効果の目安を画面で確認できます。



4.簡単操作で楽しみが広がるリンク機能

(1)DLNA*1 に準拠した「AV ネットワーク」対応

DLNA に準拠した「AV ネットワーク」に対応し、DLNA 対応のテレビや PC を LAN のルーター経由で家庭内ネットワークに接続すれば、録画番組などを共有できます。書斎の DLNA 対応の PC やレコーダーに保存している写真、音声、動画を、リビングルームの本機で再生できます。また、リビングルームの本機に録画されている番組を配信し、別室の「AV ネットワーク」に対応した日立「Wooo」シリーズで再生*2 できます。



(2)「Wooo リンク」(HDMI-CEC)対応

HDMI®*3 ケーブルで接続されたビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど*4 を、テレビのリモコンで操作できます。また、P42-HP05 には新たに InstaPort™*5 を採用し、あらかじめ HDMI 接続機器間の認証を行っておくことで、HDMI 入力の高速な切り換えを実現します。


(3)カセット HDD「iVDR・S」対応

別売のカセット HDD「iVDR・S」に録画またはダビングした番組は、録画したテレビとは別の「iV ポケット」を搭載したテレビや、「iVDR・S」対応のレコーダー、プレーヤーなどで再生することが可能*6 だ

す。

(4)「SDメモリーカード*7」対応

SDメモリーカードスロットを搭載し、市販のSDメモリーカードに保存した写真*8のスライドショー再生や、内蔵HDDへの保存ができます。また、ビデオカメラでSDメモリーカードに記録した動画*9の再生もできます。

- *1 DLNA :  DLNAはDigital Living Network Allianceの商標です。対応するコンテンツのファイル形式は以下ホームページに掲載しています。 <http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html>
- *2 「Wooo」シリーズで再生 : AVネットワークに対応した日立薄型テレビから行う番組の配信は、1台の機器に対して行います。複数の機器への同時配信はできません。
- *3 HDMI® : HDMIはHDMI Licensing LLCの登録商標です。
- *4 ビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど : 対応機種は以下ホームページに掲載しています。
<http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/w05/woolink.html>
- *5 InstaPort™ : InstaPort™はシリコンイメージ社の商標です。
- *6 再生することが可能 : TSX4、TSX8、TSX24モードで録画したものを再生できる日立薄型テレビは、2009年発売のプラズマ・液晶03シリーズ、UT800シリーズと、今回発表のプラズマ・液晶05シリーズになります。
- *7 SDメモリーカード : SD/SDHCメモリーカードに対応しています。SD/SDHCメモリーカードは市販品を利用してください。microSDメモリーカードを利用する場合は、SDメモリーカード変換アダプターに装着して使用してください。
- *8 写真 : SD/SDHCメモリーカードで表示できる画像データは、DCF規格に準拠したJPEG方式の静止画、999個までです。PCなどで編集した画像データや画像データの種類によっては、表示されないことがあります。
- *9 動画 : デジタルビデオカメラで撮影したAVCHD規格準拠(音声フォーマット:ドルビーデジタル形式)のハイビジョン動画を再生できます。全てのビデオカメラとの組み合わせや再生を保証するものではありません。

5.高画質・高音質技術

(1)「ダイナミック・ブラックパネル」搭載(P42-HP05)

高い発光効率を実現する「ダイナミック・ブラックパネル」を搭載することで、200万:1の高コントラスト*1を実現し、奥行き感のある映像を豊かに表現します。

(2)半光沢処理を施した広視野角・新IPSα液晶パネル搭載(L32-HP05(B))

上下左右どの方向から見ても、色やコントラストが美しい映像を表示する、178度の広視野角を実現するIPS方式の液晶パネルを搭載しています。半光沢処理パネルを採用し、艶のある美しさを実現する鮮明な映像を描き出します。

(3)高画質画像処理技術「新Picture Master Full HD*2」を搭載

①「アドバンスダイナミックコントラスト」

シーンごとにヒストグラムを使った画像認識処理技術により、シーンの特徴を細かく分析することで、コントラストの高い階調表現を実現します。

②「3次元デジタルカラーマネージメント」

複数の指定色の色合い、色の濃さ、明るさを同時に調整し、パネルの性能を最大限に引き出す色彩コントロールにより、繊細な質感を美しく表現します。

③「アドバンスダイナミックエンハンサ」

2種類の輪郭補正回路により、映像シーンに応じて先鋭感をコントロールし、人肌の繊細な質感などをクッキリとした映像で表現します。

(4)「シネマスキャン」搭載

1080/24p信号に対応し、24コマ/秒で再生する映画の持つ均等なコマ間隔を再現することで、フィルム映画独特のテイストを家庭のリビングルームで楽しめます。

(5)スピーカー部分の開口率拡大(P42-HP05)

スピーカー部分の開口率を従来シリーズ比*3で大幅に拡大し、低音から高音まで自然で臨場感のある音声を再現します。

*1 コントラスト : 一画面内で同時に表現できる暗所コントラスト。1%ウィンドウのホワイト信号で測定。

*2 新 Picture Master Full HD : フルHD映像は、フルHD解像度で信号処理を行い、パネルの解像度に合わせて変換表示します。

*3 従来シリーズ比 : 当社03シリーズとの比較において。

6.省エネ・環境対応

(1)「照明環境&エコ効果メーター」表示

「インテリジェント・オート高画質」で視聴環境に最適なパネル制御を行ない、省エネ化を図ります。視聴中の消費電力を算出し、「日立の樹」をデザインした「照明環境&エコ効果メーター」でエコ効果の目安を画面に表示できるので、ユーザーが室内の明るさを調節することにより、照明もテレビも消費電力を抑えることで、省エネに貢献できます。



(2)液晶テレビはエコパネルを採用(L32-HP05(B))

開口率の高い新IPS α 液晶パネルのバックライトを適正化したエコパネルを搭載し、年間消費電力量を従来当社機(L32-WP03)に比べ約39%削減^{*1}しています。

(3)プラズマパネルの省電力化(P42-HP05)

発光効率を向上した「ダイナミック・ブラックパネル」を搭載することで、年間消費電力量を従来当社機(P42-HP03)に比べ約8.6%削減しています。

(4)省電力機能搭載

一般家庭に適した映像の明るさに設定し、消費電力を低減する機能を搭載しています。また、一定時間以上操作をしないときなどは、自動的に電源を切る機能を搭載しています。

(5)J-Moss^{*2}グリーンマークに適合

電気・電子機器に含まれる特定化学物質の含有表示について、日本工業規格(JIS)に制定されている「J-Moss」に対応し、プリント基板と電源コードの「はんだ」の無鉛化やネジ、鋼板の「六価クロム」不使用など、規制対象物質である、鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)の6物質の含有率が基準以下^{*3}であることを示す「グリーンマーク」表示製品であり、環境負荷の低減を図っています。

(6)鉛フリープラズマパネルの採用(P42-HP05)

環境に配慮し、鉛を使用しないプラズマパネルを採用しています。

(7)輸送効率の向上

梱包材の使用量低減によりトラック積載効率を向上しています。42V型プラズマテレビの場合、従来当社機(P42-HP03)に比べ発泡スチロールの使用量を約19%低減し、トラック積載効率を約1.6倍向上しています。

*1 約39%削減：新省エネ法の基準に基づいて算出しています。

*2 J-Moss：電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法

(The marking for presence of the specific chemical substances for electrical and electronic equipment)

*3 含有率が基準以下：JIS C 0950に規定する除外項目をのぞく。

以上

■P42-HP05 の主な仕様

型式	P42-HP05	
表示サイズ(幅×高さ/対角)	92.2×51.8/105.7cm	
パネル	ダイナミック・ブラックパネル	
表示画素数(水平×垂直)	1,024×768	
動画解像度	720 本	
コントラスト(暗所、パネル単体)*1	200 万:1	
受信チャンネル	地上デジタル(CATV パススルー対応)、BS デジタル、110 度 CS デジタル、 地上アナログ VHF:1-12ch UHF:13-62ch CATV:C13-C63	
チューナー	地上デジタル×2、BS・110 度 CS デジタル×2、地上アナログ×1	
内蔵 HDD/iV ポケット	○(250GB)/○	
インテリジェント・オート高画質	○	
Deep Color/x.v.Color	-/○	
シネマスキヤン	○	
Wooo リンク(HDMI-CEC)	○	
AV ネットワーク	○(DLNA 再生・配信対応)	
Woonet	○(アクトビラ ビデオ・フル/ダウンロード、テレビ版 Yahoo!JAPAN 対応)	
音声実用最大出力(JEITA)	10W+10W	
スピーカー	(4.5×12cm)×2	
音 声	バスブースト	○
	クリアボイス	○
	サラウンド回路	○
入 出 力 端 子	HDMI 入力(1080P 対応)	3
	D4 入力	1
	S2 ビデオ入力/ビデオ入力	1/3
	デジタル放送録画番組出力	1(アナログ)
	光デジタル音声出力	1
	LAN(10BASE-T/100BASE-TX)	1
	音声入力/ヘッドホン出力	3/1
	アンテナ入力	VHF/UHF 入力×1(地上アナログ・地上デジタル共通入力)、 BS/CS-IF 入力×1
SD メモリーカードスロット	1(ムービー/写真)	
消費電力(待機時)	290W (約 0.2W)	
年間消費電力量*2(スタンダード時)	180kWh/年	
外形寸法(幅×高さ×奥行)	104.5×67.1×10.0cm	
外形寸法(幅×高さ×奥行)(スタンド込)	104.5×73.1×35.6cm	
質量(スタンド込)	25.2kg (30.0kg)	

※仕様は、予告無く変更することがあります。

*1 コントラスト : 一画面内で同時に表現できる暗所コントラスト。1%ウィンドウのホワイト信号で測定。

*2 年間消費電力量 : 新省エネ法の基準に基づいて算出しています。

以上

■L32-HP05(B)の主な仕様

型式	L32-HP05(B)	
表示サイズ(幅×高さ/対角)	69.8×39.2/80.1cm	
パネル	新IPSαパネル	
表示画素数(水平×垂直)	1,366×768	
輝度(パネル単体)	450cd/m ²	
受信チャンネル	地上デジタル(CATVパススルー対応)、BSデジタル、110度CSデジタル、 地上アナログ VHF:1-12ch UHF:13-62ch CATV:C13-C63	
チューナー	地上デジタル×2、BS・110度CSデジタル×2、地上アナログ×1	
内蔵HDD/IVポケット	○(250GB)/○	
インテリジェント・オート高画質	○	
シネマスキヤン	○	
Woooリンク(HDMI-CEC)	○	
AVネットワーク	○(DLNA再生・配信対応)	
Wooonet	○(アクティブラビデオ・フル/ダウンロード、テレビ版Yahoo!JAPAN対応)	
音声実用最大出力(JEITA)	10W+10W	
スピーカー	(4.2×16cm)×2	
音 声	バスブースト	○
	クリアボイス	○
	サラウンド回路	○
入 出 力 端 子	HDMI入力(1080P対応)	3
	D4入力	1
	S2ビデオ入力/ビデオ入力	1/3
	デジタル放送録画番組出力	1(アナログ)
	光デジタル音声出力	1
	LAN(10BASE-T/100BASE-TX)	1
	音声入力/ヘッドホン出力	3/1
アンテナ入力	VHF/UHF入力×1(地上アナログ・地上デジタル共通入力)、 BS/CS-IF入力×1	
SDメモリーカードスロット	1(ムービー/写真)	
消費電力(待機時)	82W(約0.2W)	
年間消費電力量*1(スタンダード時)	71kWh/年	
外形寸法(幅×高さ×奥行)	81.2×50.9×9.6cm	
外形寸法(幅×高さ×奥行)(スタンド込)	81.2×55.1×25.0cm	
質量(スタンド込)	11.7kg(13.5kg)	

※仕様は、予告無く変更することがあります。

*1 年間消費電力量 : 新省エネ法の基準に基づいて算出しています。

以上

■H05シリーズの主な特長

(L32-H05(B)／(W)、L26-H05(B)／(W)、L22-H05(B)／(W)、L19-H05(B)／(W))

1. 簡単操作で楽しみが広がるリンク機能



(1) DLNA^{*1}に準拠した「AV ネットワーク」の再生機能に対応


DLNAに準拠した「AV ネットワーク」の再生機能に対応しているため、DLNAのサーバー機能を持つテレビ「Wooo」シリーズやDLNAに対応したPCを家庭内ネットワークで接続すれば、録画番組などを共有できます。例えば、リビングルームにあるAVネットワークに対応した日立「Wooo」シリーズで録画した番組を、キッチンにある本機で再生^{*2}したり、書斎にあるDLNAに対応したPCやレコーダーに保存されている写真や動画を、LANのルーターを経由して、本機で再生して楽しむことも出来ます。

(2) 「Wooo リンク」(HDMI-CEC)対応

HDMI^{®*3}ケーブルで接続されたビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど^{*4}を、テレビのリモコンひとつで簡単に操作できます。

(3) 「SDメモリーカード^{*5}」対応

SDメモリーカードスロットを搭載し、市販のSDメモリーカードに保存した写真^{*6}のスライドショー再生ができます。また、ビデオカメラでSDメモリーカードに記録した動画^{*7}の再生もできます。

*1 DLNA :  DLNAはDigital Living Network Allianceの商標です。対応するコンテンツのファイル形式は以下ホームページに掲載しています。 <http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html>

*2 本機で再生 : AVネットワークに対応した日立薄型テレビから行う番組の配信は、1台の機器に対して行います。複数の機器への同時配信はできません。

*3 HDMI[®] : HDMIはHDMI Licensing LLCの登録商標です。

*4 ビデオカメラやレコーダー、シアターアンプなど : 対応機種は以下ホームページに掲載しています。

<http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/w05/woolink.html>

*5 SDメモリーカード : SD/SDHCメモリーカードに対応しています。SD/SDHCメモリーカードは市販品を利用してください。microSDメモリーカードを利用する場合は、SDメモリーカード変換アダプターに装着して使用してください。

*6 写真 : SD/SDHCメモリーカードで表示できる画像データは、DCF規格に準拠したJPEG方式の静止画、999個までです。PCなどで編集した画像データや画像データの種類によっては、表示されないことがあります。

*7 動画 : デジタルビデオカメラで撮影したAVCHD規格準拠(音声フォーマット:ドルビーデジタル形式)のハイビジョン動画を再生できません。全てのビデオカメラとの組み合わせや再生を保証するものではありません。

2. ネットTV対応

ブロードバンド回線に接続^{*1}することで、Woooユーザー専用のポータルサイト「Woonet」にアクセスでき、回線経由で配信される豊富なコンテンツをいつでも視聴できるなど、様々なサービスを楽しめます。



(1) 「アクトビラ^{*2} ビデオ・フル」対応

株式会社アクトビラが提供する、「アクトビラ ビデオ・フル」に対応し、「NHK オンデマンド」などが提供する、ハイビジョンの迫力ある動画映像をいつでも好きな時間に鑑賞できます。

(2) 新たに「テレビ版 Yahoo! JAPAN」の「動画チャンネル」に対応



ヤフー株式会社が提供するテレビ向けインターネットサービス「テレビ版 Yahoo! JAPAN」に対応し、「Yahoo!検索」や「動画チャンネル」などのサービスを利用できます。


(3) 「ビデオ de メール」対応

携帯電話^{*3}で撮影した写真や、ビデオカメラやデジタルカメラで撮影した動画や写真を、携帯電話やPCからサーバにアップロードし、テレビの画面で手軽に見ることができます。離れて暮らす家族に、ハイビジョンムービーや写真をすぐに見せたいときなどに便利な有料ネット・サービスです。

(4) 「メッセージボード・サービス」対応

テレビの画面を家族間の伝言板として使える無料のネットコミュニケーションサービスに対応しています。テレビ1台に4台までの携帯電話が登録でき、テレビや携帯電話から画面上に5枚のメッセージを入力できます。

*1 ブロードバンド回線に接続 : プロバイダーや回線業者が使用している接続方式・契約約款により、利用できない場合があります。

*2 アクトビラ : 株式会社アクトビラが提供する、テレビの新しいネット・サービス(<http://actvila.jp/>)。  およびアクトビラは株式会社アクトビラの登録商標です。「アクトビラ」の利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。「アクトビラ ビデオ・フル」のコンテンツは、

一部を除き有料です。

- *3 携帯電話：次の機能と仕様を満たす端末で利用できます。(a) NTT docomo、au、SoftBank のいずれかの携帯電話会社 (b) QVGA(320×240ピクセル)以上の画面を搭載 (c) カメラ機能と画像添付メール送信機能 (d) 第三世代通信(FOMA、CDMA 1X WIN、SoftBank 3G) (e) Web 閲覧機能(i モード、EZweb、Yahoo!ケータイ)。
海外メーカー製造の携帯電話、らくらくホン、簡単ケータイ、かんたん携帯は、サービスの一部または全部を利用できない場合があります。

3.「インテリジェント・オート高画質」搭載

テレビの前面に内蔵された「インテリジェント・センサー」が、室内の明るさだけでなく照明の色も判別し、さらに番組のジャンルや映像シーンの情報を日立独自のアルゴリズムにより解析し、画面の輝度、色温度、コントラストなどの制御を行ない、視聴環境に最適な高画質に自動調整します。また、視聴中の消費電力を算出し、照明環境とエコ効果の目安を画面で確認できます。



4.省エネ・環境対応

(1)「照明環境&エコ効果メーター」表示

「インテリジェント・オート高画質」で視聴環境に最適なパネル制御を行ない、省エネ化を図ります。視聴中の消費電力を算出し、「日立の樹」をデザインした「照明環境&エコ効果メーター」でエコ効果の目安を画面に表示できるので、ユーザーが室内の明るさを調節することができ、照明もテレビも消費電力を抑えることにより、省エネに貢献することができます。



(2) エッジ型 LED バックライト搭載液晶パネルを採用

(L26-H05(B)／(W)、L22-H05(B)／(W)、L19-H05(B)／(W))

パネルの下端に LED を光源とするエッジ型 LED バックライトを搭載し、省エネ化を図っています。L26-H05(B)／(W) は、蛍光灯のバックライトを搭載した従来当社機(L26-H03)に比べ、年間消費電力量を約 48%削減しています。

(3) U 字型蛍光灯バックライトを採用(L32-H05(B)／(W))

高効率の U 字型蛍光灯を採用し、蛍光灯本数を削減することで省エネ化を図っています。従来当社機(L32-H03)に比べ、年間消費電力量を約 48%削減^{*1}しています。

(4) 省電力機能搭載

一般家庭に適した映像の明るさに設定し、消費電力を低減する消費電力低減モードを搭載しています。また、一定時間以上操作をしないときなどは自動的に電源を切る機能を搭載しています。

(5) J-Moss^{*2} グリーンマークに適合

電気・電子機器に含まれる特定化学物質の含有表示について、日本工業規格(JIS)に制定されている「J-Moss」に対応し、規制対象物質である、鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)の 6 物質の含有率が基準以下^{*3}であることを示す「グリーンマーク」表示製品であり、環境負荷の低減を図っています。

*1 約 48%削減：新省エネ法の基準に基づいて算出しています。

*2 J-Moss：電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法

(The marking for presence of the specific chemical substances for electrical and electronic equipment)

*3 含有率が基準以下：JIS C 0950 に規定する除外項目をのぞく。

5.高画質技術

(1) 半光沢処理を施した広視野角・新 IPS 液晶パネル搭載

上下左右どの方向から見ても、色やコントラストが美しい映像を表示する、178度の広視野角を実現するIPS方式の液晶パネルを搭載しています。半光沢処理パネルを採用し、艶のある美しさを実現する鮮明な映像を描き出します。

(2) 高画質画像処理技術「新 Picture Master Full HD*1」を搭載

①「アドバンスダイナミックコントラスト」

シーンごとにヒストグラムを使った画像認識処理技術により、シーンの特徴を細かく分析することで、コントラストの高い階調表現を実現します。

②「3次元デジタルカラーマネージメント」

複数の指定色の色合い、色の濃さ、明るさを同時に調整し、パネルの性能を最大限に引き出す色彩コントロールにより、繊細な質感を美しく表現します。

③「アドバンスダイナミックエンハンサ」

2種類の輪郭補正回路により、映像シーンに応じて先鋭感をコントロールし、人肌の繊細な質感などをクッキリとした映像で表現します。

(3) 「シネマスキャン」搭載

1080/24p信号に対応し、24コマ/秒で再生する映画の持つ均等なコマ間隔を再現することで、フィルム映画独特のテイストを家庭のリビングルームで楽しめます。

*1 新 Picture Master Full HD :フル HD 映像は、フル HD 解像度で信号処理を行い、パネルの解像度に合わせて変換表示します。
以上

■L32-H05(B)／(W)、L26-H05(B)／(W)、L22-H05(B)／(W)、L19-H05(B)／(W)の主な仕様

型式	L32-H05(B)／(W)	L26-H05(B)／(W)	L22-H05(B)／(W)	L19-H05(B)／(W)
表示サイズ(幅×高さ／対角)	69.8×39.2／ 80.1cm	57.6×32.4／ 66.1cm	47.7×26.8／ 54.8cm	41.0×23.0／ 47.0cm
パネル	新 IPS α パネル	新 IPS パネル		
表示画素数(水平×垂直)	1,366×768			
輝度(パネル単体)	450cd/m ²	400cd/m ²	300cd/m ²	
受信チャンネル	地上デジタル(CATV パススルー対応)、BS デジタル、110 度 CS デジタル、 地上アナログ VHF:1-12ch UHF:13-62ch CATV:C13-C63			
チューナー	地上・BS・110 度 CS デジタル×1、地上アナログ×1			
インテリジェント・オート高画質	○			
シネマスキャン	○			
Wooo リンク(HDMI-CEC)	○			
AV ネットワーク	○(DLNA クライアント対応)			
Wooonet	○(アクトビラ ビデオ・フル、テレビ版 Yahoo!JAPAN 対応)			
音声実用最大出力(JEITA)	10W+10W		5W+5W	
スピーカー	(4.2×16cm)×2		φ5cm×2	
音 声	バスブースト	○		
	クリアボイス	○		
	サラウンド回路	○		
入 出 力 端 子	HDMI 入力(1080P 対応)	3		
	D4入力	1		
	S2ビデオ入力／ビデオ入力	1／3		
	アナログ RGB 入力	1(ミニ D-sub15 ピン端子)		
	光デジタル音声出力	1		
	LAN (10BASE-T/100BASE-TX)	1		
	音声入力／ヘッドホン出力	3／1		
アンテナ入力	VHF/UHF 入力×1(地上アナログ・地上デジタル共通入力)、 BS/CS-IF 入力×1			
SD メモリーカードスロット	1(ムービー／写真)			
消費電力(待機時)	73W (約 0.2W)	63W (約 0.2W)	51W (約 0.2W)	48W (約 0.2W)
年間消費電力量*1 (スタンダード時)	61kWh／年	51kWh／年	48kWh／年	46kWh／年
外形寸法(幅×高さ×奥行)	81.2×50.9× 9.6cm	66.3×41.7× 7.9cm	55.1×35.3× 7.9cm	47.8×30.9× 7.9cm
外形寸法(幅×高さ×奥行) (スタンド込)	81.2×55.1× 25.0cm	66.3×45.9× 21.5cm	55.1×39.5× 17.8cm	47.8×35.2× 17.8cm
質量(スタンド込)	11.5kg (13.3kg)	7.5kg (9.8kg)	5.4kg (6.3kg)	4.6kg (5.5kg)

※仕様は、予告無く変更することがあります。

*1 年間消費電力量: 新省エネ法の基準に基づいて算出しています。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
